

2021年2月3日

腫瘍内科に過去に通院・入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 胆道癌・膵癌に対する包括的がんゲノムプロファイリング検査の有用性と課題

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者・所属] 香川大学医学部附属病院 がんセンター 講師 奥山浩之

[研究の目的]

胆道癌・膵癌の診断で当院または高松赤十字病院で包括的がんゲノムプロファイリング検査を行った患者さんを対象とし、治療到達率や課題について検討する

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2019年12月1日から2022年1月31日の期間に胆道癌または膵癌の診断でがん遺伝子パネル検査を行った方

○利用する診療情報

診療情報：年齢、性別、他院からの紹介の有無、がん種、使用したパネル検査の名称、検査結果、治療薬の有無、治療内容、治療効果、など

[外部からの検体・診療情報の提供]

利用する外部施設所持の診療情報は患者さん個人が特定できない状態とし、郵送で下記の研究組織より本学へ提供されます。

[研究組織]

< 研究機関及び研究責任者 >

香川大学医学部附属病院 がんセンター 講師 奥山浩之

< 既存試料・情報の提供のみを行う施設およびその施設の提供責任者 >

高松赤十字病院 腫瘍内科 西内崇将

2021年2月3日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となること以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院腫瘍内科 担当医師 奥山 浩之

電話 087-898-2081 (直通) FAX 087-891-2296